

西海市



すくらむ 社協だより



おとしよりの交流会

ひ
よつごつご登場
会場大笑い

おとしよりの交流会（西海）

（関連記事 4 ページ）

柳の浜で ビーチ スポーツ

市内の障がいのある方が一堂に集う「西海市障がい者ビーチスポーツ大会」を8月29日、柳の浜海水浴場で開催。550人近い参加者が海辺のスポーツに心地よい汗を流しました。

社協主催のこの大会は、障がいのある方々のスポーツを通じた交流と社会参加が目的。3回目を迎えた今回は、市内の学童保育の児童たち130人も参加。参加者は障がいの枠を超えて交流しながら、体を動かす楽しさを実感しました。

障がいの枠を超え



15競技と 3体験に汗

大玉転がし、魚釣りゲーム、サンダル飛ばしなど15種目の競技と、いかだ体験やサーフィンなど3つの体験種目を実施。

砂浜に隠してある松ぼっくりを掘って探す宝探しゲームでは、思い通りに探せず悪戦苦闘する場面も。

西彼町めぐみ地域活動所の春崎菊野さん(29)は「サンダル飛ばしに出て、とても楽しかった。来年も絶対頑張りたい」と目をキラキラ輝かせていました。



陸でも大物釣り



力を合わせて大玉転がし



サンダル飛ばし「えいっ」



ディスクを投げ、距離を競うディスタンス

台風の目の競技に「ほら、きたよ」



子どもたちに大好評のいかだ体験



大会の裏側

障がい者ビーチスポーツ大会を開催するのに、正直、資金が不足しているのが現状。そこで、市内の民生児童委員や福祉推進員に呼びかけ、家庭で眠っている品々の寄付を募り、協力を求めました。

その呼びかけに地域の人から大きな反応があり、タ

西海市民の「情」は健在

オルや洗剤、衣類など、000点以上もの品が寄せられました。軽トラックに山積みになるほどの品を届けてくれた山脇正博さん（西海町）は「頂き物を使いきれずにいたので、何かの役に立てたら」と。開催者一同、皆さんからの温かい善意に心から感謝です。



数多く寄せられた品々

大会支えたボランティア60人

笑顔で大会を支えたボランティア



ボランティアアゲループ「すみれ会」、海上自衛隊佐世保地方総監部、さらには休暇をとってわざわざ長崎から駆け付けてくれた方など、総勢60人がボランティアとして協力。大会運営の陰には選手の誘導や競技の進行など、ボランティアたちの笑顔あふれる活動がありました。

550人が一堂に

“ひよこどり”や大衆演芸に お年寄りが大笑い 西海

9月5日

日、西海総合福祉センターで「おとしよりのつどい」を開き、西海町のひとり暮らし高齢者や90歳以上の高齢者など124人のお年寄りを招待。ボランティアグループ「すみれ会」の協力もあり、参加者



演芸に思わず笑顔の参加者

は会食や演芸で交流を深めました。



「九文座」による熱のこもった芝居

長崎国際大学大衆演劇部「九文座」による女の人生をテーマにした演劇に会場は拍手喝采。「横瀬浦ひよつとこ衆」が観客の中に入って踊りだすと、大きな笑い声がおこっていました。
男性参加者の最高齢者、内田錦二さん(94)は「みんなと一緒に年をとってきたのだと思います。ありがとうございました」と話し、園児から花束が贈られました。

地元食材にまごころ添え 9/15 配食サービス 「お祝い膳」



敬老の日の9月15日、配食サービスを利用している利用者の希望者288人に、長寿を祝い、西海市の食材を豊富に使用した「お祝い膳」をお届けしました。



「ハイ、お祝い膳です」

メニューは、栗入りの赤飯や海老の掻き揚げ、あじの塩焼きなど。お弁当には地元生産者を載せたチラシや「西海絵手紙の会」による包装紙、西彼町では「西彼町ボランティア連絡会」手づくりのアクリルたわし、他町では社協職員手づくりの折り鶴も添えられました。

「お祝い膳を食べた高齢者は「敬老会に行けなかったの、お祝い膳はとてもうれしかった」と、まごころがこもった食事に心も満腹になりました。

親子でパンやクッキーづくり



親子でパンづくりに挑戦する参加者

こねてたたいて

8月20日、「親子手づくり教室」が大島つばきの家で開かれ、障がいのある子ども達と保護者らで構成するグループ「オレレンジファミリー」(西海町)の会員9家族25人が参加しました。
職員の指導で、パンやクッキーを親子で手づくり。生地をこねて、たたいて、パンづくりに子どもたちの表情は真剣そのもの。「この日を親子で楽しみにしていました」と、参加者は出来上がったパンを親子で楽しく試食。パンづくりだけでなく、参加者同士で交流を深めながら楽しい時間を過ごしました。



雪浦

カラオケに笑顔で拍手を送る参加者

朗読会でお年寄り80+

大瀬戸

楽しいひととき

次々に披露される踊りを楽しむお年寄り



瀬戸

歌い踊り

大瀬戸町で毎月、町内11カ所で独居・夫婦二人暮らしのお年寄りを招き、交流

多良



この日、誕生日を迎えた方に花束のプレゼント

を深めている老人昼食会。9月は多良、瀬戸、雪浦、松島地区の4カ所で地区合同昼食会を開きました。4会場合わせて約80人のお年寄り、ボランティアや地区の民生児童委員、福祉推進員など79人も参加。

食事ボランティア手づくりのお弁当を食べながら、披露される歌や演芸を楽しみました。中には、誕生日を迎えるお年寄りを祝って、会場全体で歌う場面も。

参加した松島のお年寄り「島内においてもなかなか会う機会がなく、近況を話しました」と久しぶりの再会の場になったようです。



松島

食事ボランティア手づくりのお弁当に舌鼓

参加者募集

目の不自由な方が市内に230人

朗読ボランティア養成講座

新聞や市広報、社協だよりなど目の不自由な人や高齢者の目の代わりとして情報を伝える朗読ボランティア。音訳の基礎を学びボランティアとしての心構えや視覚障がい者に対する理解を深めます。

日時: ①平成20年11月8日(土) 10時~15時
講演「視覚障がいの理解と情報入手方法」, アイマスク体験
講師: 長崎県視覚障害者情報センター
②平成20年11月15日(土) 9時~17時
実習「朗読のポイント~正しい発音」, 朗読実技

場所: 西海総合福祉センター(西海町黒口郷)

対象者: 朗読ボランティアに関心のある方(定員40名)

参加費: 無料(但し、昼食代として1日250円)

申込先: 11月5日(水)までに社協及び各支所へ申し込みください。

主催: 西海市ボランティア連絡協議会

お問い合わせ先: 西海市社協(電話 29-4081)

目の不自由な方を対象に、視覚障がい者用の生活用具の展示や操作説明を行います。積極的に社会参加できるよう個別相談に応じ、同じ悩みを抱えている人との懇談会も予定しています。

【大島・崎戸地区】

11月16日(日) 10時~12時
崎戸社会福祉センター

【西彼・西海・大瀬戸地区】

11月16日(日) 14時~16時
西海総合福祉センター(西海町黒口郷)
参加者: 視覚障がい者及びその家族
参加費: 無料
10月31日(金)までに下記に申し込みください。

主催・お申し込み先

社団法人長崎県視覚障害者協会
長崎県視覚障害者情報センター
電話 095-846-9021

視覚障がい者の懇談会

11 / 16

実践的な 人事評価の方法学

市福祉施設協

絵の女性は何歳に見える？



市福祉施設連絡協議会では、人事考課制度の考え方や評価方法を学ぶ研修会を9月19日、長崎

市福祉施設連絡協議会では、人事考課制度の考え方や評価方法を学ぶ研修会を9月19日、長崎

従業員の仕事成績や能力・姿勢を評価することを、人事考課といいますが。職場の活性化や部下の指導・育成のためには、公平な人事考課が不可欠です。

講師の長崎セント・ノヴァ病院常務理事の垣内義康氏は、「人事考課は、管理者が先入観をなくし、部下の能力をのばすために平等に評価することが重要」と説明。

ボランティアの呼びかけに、募金する子どもたち（新西海橋展望所）



市内4カ所で募金呼びかけ

「24時間テレビ 愛は地球を救う」で、今年も新西海橋展望所など市内4カ所で募金活動を行いました。35人のボランティアがそろいの黄色いTシャツ姿で募金を呼びかけ、チャリティーに協力。小銭を募金箱に入れようと背伸びする

子ども姿もあり、市民の方々のたくさん善意が寄せられました。各支所の窓口で受け付けた募金も合わせ、集まった16万7,006円の募金は、福祉車両の購入や国内外の災害緊急援助活動などに使われる予定です。

善意 16万円集まる
24時間テレビ

フラワーギフト

花と緑のメンテナンス
グリーンレンタル



花束・アレンジ、慶弔事の装花
ブライダルブーケ

ガーデンデザイン(設計・施工)
花苗、植木販売

株式会社 **グリーンメイク**

本社 西彼町下岳郷1877
佐世保支社 ハウステンボス町4-26

TEL 0959-27-1058 FAX 0959-27-1299

TEL 0956-58-4737 FAX 0956-58-4738

生花直通 TEL/FAX 兼用 0956-58-5273

有料広告 E-mail: agm@celery.ocn.ne.jp

URL: http://www.GREENMAKE.co.jp

身障協

県障害者芸術祭 展示作品の募集

12月13日に長崎市公会堂で障害者芸術祭が行われます。展示作品を次のとおり募集します。

応募作品

書・絵画・写真・彫刻・陶芸

応募点数

作品ごとに1人一点

締め切り

応募用紙 10月14日(火)

作品提出 11月10日(月)

応募方法など詳しいことは事務局までご連絡ください。電話29 - 4111 (担当：吉田)



日頃の活動状況など意見交換を行う参加者

老連

女性の力活動に活かして

県老連女性リーダー研修会

老人クラブの約60%を占める女性会員。その女性リーダーを対象にした県老人クラブ連合会主催の研修会が8月26・27日の両日、大島アイランドホテルで行われました。

はじめに、「高齢者の食生活」と題して県西彼保健所の職員が講演。参加者は「今まで良いと思っていた」

「食事の間違っていた」と目を丸くし、食生活の正しい理解が大切だと気づきました。

次に、「友愛活動」をテーマにグループ協議。「雑巾やポプリづくり、会員宅などで交流を深めている」といった女性ならではの意見が飛び交いました。

最後に県老連事務局長は、「顔をあわせて話をすることが友愛活動の基本」と参加者にエールを送りました。

福祉6団体

連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会
社協本所内 電話 29-4111



母子会

楽しかったね

一人親家庭生活支援事業

市母子寡婦福祉会は、8月10日、西彼青年の家でリサイクル学習会を行いました。

この事業は「一人親家庭生活支援事業」の一環で、親子32人が参加。

午前に、市のゴミの現状やリサイクルの仕組みを学んだ後、昼食は、お待ちかねのバーベキュー。鉄板で焼いたお肉をほお張り、薪で炊いたご飯に目を輝かせていました。

参加者は、「みんなで食べるご飯はおいしいね」と会話も弾み、子どもたちも満足した一日となりました。



「うまかばい！」

育成会

今、真に必要な支援の実現を

手をつなぐ育成会県大会

「知的障がいのある人が真に必要なとする支援は何か」をテーマに、8月30日、長崎県手をつなぐ育成会は、大村市で県大会を行いました。

パネルディスカッションでは、「地域で暮らそう夢の実現」と題し、親子の立場から4人が発表。子どもたちは「就労の場がほしい」、親は「自分たちが亡くなっても、子どもが自立して生活できるように、グループホームの整備や地域の人たちの障がいに対する理解が必要」と訴え、西海市から参加した29人も真剣に耳を傾けていました。

平成20年度社協に配分されたお金の使い道



西海市障がい者ビーチスポーツ大会など

障がいのある方・児童福祉のため



ボランティア協力校(園)活動普及事業など

地域福祉のため



ふれあい食事サービス事業など

老人福祉のため

今年も10月1日から全国一斉に始まる赤い羽根共同募金運動。募金は地域福祉活動のために活用され、地域の福祉を支えます。福祉活動の貴重な財源になることをご理解いただき、戸別、職域、街頭、法人などさまざまな方たちで皆様の温かい善意をお願いいたします。



赤い羽根共同募金運動

10月から

地域配分枠を新設

昨年は西海市で約700万円の善意が寄せられ、今年、西海市社協に540万円が配分されました。社協の福祉活動に役立てられるほか、特に今年度から特別枠として、市民が地域で活動するボランティアやグループなどの資金に約150万円を地域に配分します。

地区や団体などで協議の上、ご活用ください。

イベント募金 参加者募集!

| | チャリティーいか釣り大会 | チャリティーゴルフコンペ |
|-------|--------------------|--------------------------|
| 日時 | 11月2日(日) 6時~12時30分 | 11月8日(土) 7時~ |
| 場所 | 崎戸町トンボ公園横(釣り場は自由) | ハウステンボスカントリークラブ |
| 大会ルール | ミズイカを釣って一匹の重量を競う。 | 18ホールズストロークプレイ(ダブルペリア方式) |
| 参加費 | 1人1,000円 中学生以下500円 | 1人3,000円 プレー代別途 |
| 申込締切 | 10月24日(金) | 10月30日(木) |
| 申込先 | 社協崎戸支所 電話 35-3555 | 社協本所(西海町)電話 29-4081 |

無料法律相談

11月4日(火)

要予約

弁護士による無料法律相談は、市内の方ならどなたでも相談が受けられます。予約は先着順で定員になり次第、締め切ります。

日時 平成20年11月4日(火)13時~16時
場所 社協大瀬戸支所(大瀬戸町瀬戸板浦郷)
予約先 西海市社協 大瀬戸支所(電話22-2557)

「秋の日はつるべ落とし。秋の日没のはやさ、井戸に落とすつるべのはやさに例えていう意味。日暮れの早さを実感する季節になった。美しい夕暮れも、あつという間に暗やみに変わり、会社帰りの涼しい夜風がとて心地よい。収穫の秋、食欲の秋、そしてスポーツの秋。外出の機会が増えれば、事故に遭遇する確率も高まる。その一因として、「陽の長短」も考えられるようだ。秋の夕暮れ時は、早めのライト点灯を心がけよう。(H)

編集後記

ご寄付・お礼
8/15~9/11 受付分

忌明寄付
社会福祉事業資金として次の方々から香典返しに代えてご寄付をいただきました。ご逝去された方々のご冥福を慎んでお祈りいたしますとともに、ご遺族様のご厚情に心から感謝申し上げます。

大瀬戸町
浮城夕方様 故 宗次様
児島高幸様 故 八重様
松本久治様 故 カヨ様

一般寄付
大瀬戸町
里内スエノ様
故 岸本ヲト様

大瀬戸町
戸田 智様
清水登志弘様 (故 ハル子様)
田中 傳様 (故 フジ様)
山下安夫様 故 シキ様
岡ミヨ子様 故 ジサ様
山崎俊介様 (故 耕作様)
(故 百合子様)